

2021年度特定非営利活動に係る事業報告

2021年4月1日から 2022年3月31日まで

特定非営利活動法人 文化財保存支援機構

(1) 特定非営利活動に関する事業

事業名	内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲	受益者の人数		
①文化財保存技術の研究開発	文化庁補助事業「津波により被災した文化財の保存修復技術の構築と専門機関の連携に関するプロジェクト」への協力	陸前高田市立博物館、長野市立博物館、川崎市市民ミュージアムのコラボによる紙資料応急処置WSへの協力	2022年3月5日(土)	川崎市市民ミュージアム	スタッフ 2名 会員 2名	陸前高田市立博物館職員、日本博物館協会所属館学芸員、NPOJCP会員 一般社会	不特定多数	本部
②文化財保存修理専門家の養成、研修事業	文化財保存修復をめざす人のための実践コース ～文化財の日常的診断管理講座～	文化財保存修復の専門家を目指す学生、若手技術者、社会人、既に専門家として活躍している人々を対象とした実践的セミナー。2021年度は感染症の拡大の影響を受け、リモートにて開催した。「文化財の日常的診断管理講座」をテーマに、Ⅰ.各地の文化財所有者/施設の日常管理の実際、Ⅱ.収蔵環境の整備について、Ⅲ.収蔵品の調査、Ⅳ.日常の取り扱いについて、Ⅴ.保存と保管、Ⅵ.保存活用計画の6コースに分けてカリキュラムを組んだ。配信期間はカリキュラムごと1ヶ月を目途に、2021年11月から開始し、2022年2月15日に終了した。	Ⅰ.各地の文化財所有者/施設の日常管理の実際:2021年11月1日～11月30日 Ⅱ.収蔵環境の整備について:2021年11月15日～12月15日 Ⅲ.収蔵品の調査:2021年12月1日～12月31日 Ⅳ.日常の取り扱いについて:2021年12月15日～2022年1月15日 Ⅴ.保存と保管:2022年1月5日～2月5日 Ⅵ.保存活用計画について:2022年1月15日～2月15日	・NPOJCP池之端事務所 ・NPOJCP工房 ・飯能市立博物館(取材) ・さいたま市岩槻人形博物館(取材) ・檜原村中村家住宅 ・市田邸	受講生121名 講師 21名(協力企業4社含む) スタッフ 4名 外部協力者 1名	・文化財修復技術者・保存担当者・学芸員など専門家/現在非専門家であっても専門家を目指す者(学生含む)、文化財領域での活動を希望する者	121名	本部
	土佐山内記念財団見積り作業	所蔵品の調書から修理設計と修理費概算作成		大林理事自宅	会員1名	土佐山内記念財団、一般社会	不特定多数	関西支部
	令和3年度歴史資料保存管理支援業務委託	白杵市の所有する県指定有形文化財「破亀甲花菱沢瀉軍配紋散蒔絵婚礼調度」及び同付随品のクリーニング、整理収納(保存箱作成及び収納)、台帳・目録の作成業務	2年4月1日～3年3月31日	白杵市文化財管理センター、白杵市歴史資料館	役員2名、会員1名	白杵市、一般社会	不特定多数	九州支部
	資料整理支援業務	山本コレクション資料整理支援業務	2021年7月1日～2021年12月27日	九州支部事務所	職員 1名	一般市民	一般社会	九州支部
	資料整理支援業務	本田理事所蔵の資料整理支援業務	通年	九州支部事務所	職員 1名 アルバイト 1名	一般市民	一般社会	九州支部
③災害救援活動	東日本大震災被災文化財救援事業	陸前高田市立博物館所蔵被災民俗文化財実測修理業務<100点以上>	2021年4月29日～2022年3月25日	陸前高田市立博物館、会員の自宅、JCP池之端事務所	会員4名 スタッフ 3名	陸前高田市立博物館及び陸前高田市市民	不特定多数	本部
	東日本大震災被災文化財救援事業	陸前高田市立博物館所蔵被災写真資料等安定化処理業務<ガラス乾板100点、写真資料500点>	2021年7月20日～2022年3月25日	陸前高田市立博物館、会員の自宅、JCP池之端事務所	会員3名 スタッフ 3名	陸前高田市立博物館及び陸前高田市市民	不特定多数	本部
	東日本大震災被災文化財救援事業	陸前高田市立博物館所蔵被災美術資料安定化処理及び修理業務<水彩画・版画58点以上/油彩画7点/古文書50点以上>	2021年7月20日～2022年3月25日	JCP工房、JCP池之端事務所	会員約19名 スタッフ 3名	陸前高田市立博物館及び陸前高田市市民	不特定多数	本部
	東日本大震災被災文化財救援事業	陸前高田市立博物館所蔵被災地籍図安定化処理及び修理業務<展開表装>	2021年6月1日～2022年3月25日	京都国立博物館内国宝修理所	会員約10名 スタッフ 3名	陸前高田市立博物館及び陸前高田市市民	不特定多数	本部
	東日本大震災被災文化財救援事業	陸前高田市立博物館所蔵絵図資料32点安定化処理及び修理業務	2021年10月19日～2022年3月25日	JCP工房、JCP池之端事務所	会員約4名 スタッフ 3名	陸前高田市立博物館及び陸前高田市市民	不特定多数	本部
	東日本大震災被災文化財救援事業	陸前高田市立博物館所蔵被災民俗文化財専門的整理業務<絵馬100点>	2021年12月22日～2022年3月25日	國學院大學たまプラーザキャンパス	会員1名 スタッフ3名	陸前高田市立博物館及び陸前高田市市民	不特定多数	本部
	川崎市市民ミュージアム被災資料救援作業	台風19号で浸水被害を受けたKCM所蔵品に対し、川崎市の要請により、技術者及びボランティアを派遣。資料のレスキューにあたる。	2019年11月7日～続行中	川崎市市民ミュージアム	会員技術者 2名 会員ボランティア 1名	川崎市市民ミュージアム、川崎市民、	不特定多数	本部
	川崎市市民ミュージアム被災資料救援作業	台風19号で浸水被害を受けたKCM所蔵品の中から、装演作品6点、洋画作品11点、グラフィック作品2点、絵馬5点の保存修理を請け負う	2021年7月1日～2022年3月31日	川崎市市民ミュージアム	会員技術者 16名 スタッフ 3名	川崎市市民ミュージアム、川崎市民、	不特定多数	本部
	東日本大震災被災文化財救援事業	東日本大震災被災資料他、応急処置	通年	京都芸術大学	会員2名学生会員約3名	被災所有者、当該資料利用者等	不特定多数	関西支部

(2) その他目的を達成するために必要な事業

事業名	内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲	受益者の人数		
情報の発信	ニュースレター発行	ニュースレターNo.36発行	2021年6月20日	当機構事務局	事務局 2名 スタッフ 2名	会員、文化財関連団体	不特定多数	本部
	Instagram、face book配信	JCPの活動を中心に、事務局がある谷中地域の情報を幅広く発信。分かり易い情報伝達を図るとともに、より広範な会員層の獲得を目指す。	基本的に毎週1回発信	当機構事務局	事務局 1名	一般市民	不特定多数	本部
	台東メッセ	台東区内のNPO法人、福祉団体などの活動紹介パネル展にポスター発表	2021年12月24日～2022年1月9日	台東区生涯学習センター1階アトリウム	事務局 1名	一般市民	不特定多数	本部
	メールマガジン配信	JCP及び関連団体の活動報告	2021年7月7日／9月6日／12月10日／3月31日	当機構事務局	事務局 1名	会員、文化財関連団体	不特定多数	本部
	日ASEAN学生会議出席	東大生を中心としたNPO法人MISが外務省の委託を受けて運営している、日本とアセアンの次代を担う人材育成プログラムの一環として、文化財の人材養成について講義を依頼され、リモートでレクチャーを行う	2022年2月23日(水)	当機構事務局	事務局 2名 会員 1名	日本とASEANの学生	20名	本部
その他	文化財保存修復学会運営協力	文化財の保存修復専門家が多数所属する学会の運営協力支援	通年	当機構事務局	事務局 2名 スタッフ 2名	学会員	学会員約1,000名	本部
	文化財保存修復学会大会運営協力	文化財保存修復学会大会の運営支援	2021年5月22日、23日(2020年12月1日～2021年11月30日)	とうほう・みんなの文化センター〔福島県文化センター〕 ※新型コロナの影響により紙上開催	職員 1名	学会員	学会員約1,100名、一般社会	九州支部
各種依頼、相談受付、技術者紹介等	①美術館所蔵の雛人形の保存修復について(塩竈市杉村惇技術館)→相談のみ ②六曲一雙屏風の修復について(企業)→相談のみ ③メカニカルピクチャー修復相談(野坂オートマタ美術館)→技術者紹介 ④山形県御嶽神社、石子神社の天井絵の保存について(個人)→相談のみ ⑤フェリス女学院校旗のカビ除去について(トリアド工房経由)→技術者紹介 ⑥乾隆紙の保存修復(個人)→技術者紹介、JCPとして修復 ⑦洋紙にボールペンで描かれた作品の修復(東京都渋谷公園通りギャラリー)→相談のみ ⑧徳川美術館から、ひな人形の修理について助言要請 → 助言のみ ⑨宮城県石巻市切り紙曼荼羅の修復相談(東博 大山様経由)→ 見積書提出 ⑩株式会社SL Creationより、商品パッケージデザインへの名義使用による寄付の申し出 → 契約書を交わす ※後援依頼-第9回 メールパル展	①美術館所蔵の雛人形の保存修復について(塩竈市杉村惇技術館)→相談のみ ②六曲一雙屏風の修復について(企業)→相談のみ ③メカニカルピクチャー修復相談(野坂オートマタ美術館)→技術者紹介 ④山形県御嶽神社、石子神社の天井絵の保存について(個人)→相談のみ ⑤フェリス女学院校旗のカビ除去について(トリアド工房経由)→技術者紹介 ⑥乾隆紙の保存修復(個人)→技術者紹介、JCPとして修復 ⑦洋紙にボールペンで描かれた作品の修復(東京都渋谷公園通りギャラリー)→相談のみ ⑧徳川美術館から、ひな人形の修理について助言要請 → 助言のみ ⑨宮城県石巻市切り紙曼荼羅の修復相談(東博 大山様経由)→ 見積書提出 ⑩株式会社SL Creationより、商品パッケージデザインへの名義使用による寄付の申し出 → 契約書を交わす	随時	当機構事務局	専門家、工房など数件	相談者	不特定多数	本部